

## PRESS RELEASE

# AOKI & 信州大学繊維学部の協同研究成果を活用！ 「スラックスロボット」により履き心地が実証された 「新スペック快適ビジネススラックス」が登場！

株式会社AOKI(代表取締役社長:上田雄久)は、信州大学繊維学部との協同研究成果を活用し、履き心地の良さを実証した「新スペック快適ビジネススラックス」を発売いたします。信州大学繊維学部と協同で開発した「スラックスロボット」を使用し、動作時の衣服圧を測定した本商品は、旧スペックより快適な履き心地であることが数値的に立証されました。ノータックビジネススラックスの履き心地を追求した本商品は、全国のAOKI店舗および公式オンラインショップ(<https://www.aoki-style.com/feature/highperformancepants/>)にて販売しております。

## ■「スラックスロボット」により実証された快適な履き心地

AOKIと信州大学繊維学部は、2017年の協同研究により、着用時の圧迫感やつぶり感など人の動作を妨げる衣服圧が軽減されると、着心地が向上することを実証し、2018年には、男性下肢を模擬し右足を自動で上挙可能な「スラックスロボット」を開発。以来、「スラックスロボット」を用いて着心地実証実験を通じて、よりよい商品づくりに役立ててまいりました。

この度、クールビズ商戦の主力商品となるノータックスラックスのスペックを改良。合わせて、着心地実証実験を行いました。

スペックにおいては、従来商品より、ヒップ中央に皺が寄りにくく、動いた際の衣服の引きつれによる「窮屈感」が軽減されるよう、太もも回りにややゆとりを持たせました。また、ワイシャツを出にくくするために股上を深くするなど、適度なゆとりとすっきりしたシルエットを両立させたスペックに変更いたしました。改良に合わせ、新・旧スペックでの実証実験を行った結果、新スペック

は衣服圧が少なく、履き心地が改善されたことが立証されました。

AOKIでは今後も、信州大学繊維学部との協同研究により、よりよい商品の開発に力を尽くしてまいります。

## ■「新スペック快適ビジネススラックス(ノータック)」商品特長

### ①「着心地の数値化実験」による快適な履き心地

ヒップ中央に皺が寄りにくく、動いた際の衣服が引っ張られる「窮屈感」を軽減させたスペックへと改良。「スラックスロボット」による着心地実証実験において、快適な履き心地が立証されました。

### ②サマースラックスは裏地に滑りの良いメッシュを使用

「新スペック快適ビジネススラックス」のサマータイプでは裏地にメッシュを使用。滑りが良く、目の細かいメッシュ素材を使用したことで、涼しいうえにさらっとした肌触りで夏にも最適です。

### ③ラインナップを豊富にご用意

オールシーズン使える素材の他、夏に快適な信州大学との産学協同素材の「Air Tech Spun®」を使用したスラックスなど幅広くご用意。シーズンごとにお選びいただけます。

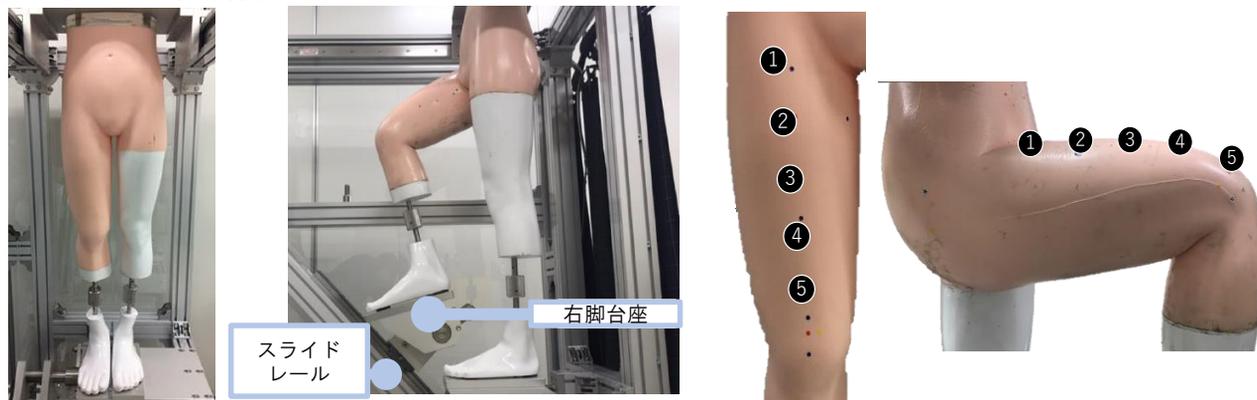
商品名	素材	サイズ	カラー	税込価格
新スペック快適ビジネススラックス (撥水加工パンツ・ノンアイロンクールパンツ)	ウール・ポリエステル (商品により混率が異なる)	70~120	紺・黒・グレー・白/黒 他	8,789円
				6,589円

# スラックスロボット(動的挙動下肢型ダミー)を用いた衣服圧測定結果

## ■「新スペック快適ビジネススラックス」の快適な履き心地を証明

信州大学繊維学部と2018年に協同開発した「スラックスロボット」を用いて、同素材でスペックの異なる新・旧2着のスラックスの衣服圧を測定。片足をあげる動作によって生じる衣服圧を大腿部前面(5か所)を測定した結果、新スペックは旧スペックに比べ衣服圧が低く、着心地が良いことが証明されました。

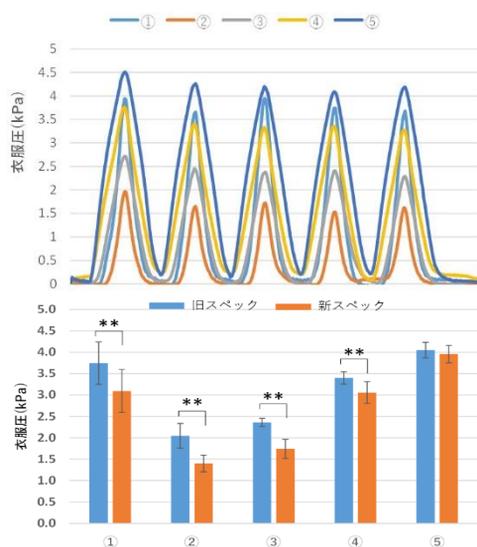
### ①スラックスロボット概要



- ・20代男性の下肢を模擬したマネキン
- ・皮膚の柔らかさを模擬した素材を使用
- ・右足を90度まで自動で上挙することが可能

・衣服圧測定点は大腿部前面の5点

### ②測定方法・結果



#### 測定方法

5回の脚挙げ動作を1セットとして、5か所の測定点の衣服圧を測定。合計5セット実施。

#### 測定結果

測定点にかかる衣服圧のピーク値を用いた。5回の脚挙げ動作の最初と最後を除いた3回分のデータを試技1回分の測定データとして使用。

測定は5セット実施したため、3回分のデータ×5セット=15回分のデータの平均値を算出。

その結果、新スペックでは大腿部前面における脚挙げ動作時の衣服圧が、旧スペックよりも低いことが分かった。

## ■信州大学繊維学部との研究成果が学術ジャーナルに掲載

信州大学繊維学部金井研究室と協同で実施した「動的ソフトダミーを用いたメンズスラックスの衣服圧測定方法の検討」についての研究成果が「Journal of Fiber Science and Technology」に掲載されました。

論文題目: Development of Kinematic Soft Dummy and Application on Clothing Pressure Measurement of Men's Suit Pants

掲載ジャーナル: Journal of Fiber Science and Technology, vol.77, 11 (2021)

ジャーナルリンク: <https://www.istage.jst.go.jp/browse/fiberst/77/11/contents/-char/ja>

一般社団法人繊維学会: <https://www.fiber.or.jp/jpn/index.html>

この研究は信州大学繊維学部金井博幸教授と協同で実施され、動的ソフトダミー(スラックスロボット)を用いてメンズスラックスの衣服圧と履き心地の関係について研究したものです。

### ■報道関係からのお問い合わせ

株式会社AOKI 本社 広報担当: 鮑田・比本・矢島  
〒224-8688 神奈川県横浜市都筑区葛が谷6-56

TEL: 045-941-3588 / FAX: 045-942-1608 Mail: [aokipr@aoki-style.com](mailto:aokipr@aoki-style.com)